

## 1 四半期報の廃止とアンチバイオグラム作成ツールの配布

JANIS では3種類（四半期報・半期報・年報）の公開情報を作成している。このうち四半期報および半期報は最低限の精度管理のみ実施した速報、年報はより厳密な精度管理を実施した年次報告という位置づけであるが、後述する複合的な要因で慢性的に集計が遅延しており、ニーズの高い年報の作成を優先せざるを得ず、四半期報・半期報は年報の後追いで公開する状況が継続しており、速報の役割を果たすことができていない。

そのため、検査部門・全入院患者部門の四半期報の廃止と、それに代わり新たに検査部門アンチバイオグラム作成ツールを配布することを提案したい。

### 1.1 現在作成している公開情報と還元情報の一覧と、今後も作成を継続する予定の公開情報と還元情報の一覧の対比。

表 1. 現在作成している公開情報と還元情報（赤丸表記のものが廃止検討対象）

	検査部門		全入院患者部門		SSI部門		ICU部門		NICU部門	
	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報
月報		○		○						
四半期報	○	○	○							
半期報					○	○	○	○		
年報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表 2. 今後も作成を継続する公開情報と還元情報（案）

	検査部門		全入院患者部門		SSI部門		ICU部門		NICU部門	
	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報	公開情報	還元情報
月報		○		○						
四半期報										
半期報					○	○	○	○		
年報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 1.2 公開情報作成状況（例：検査部門）

2018年年報は公開されているが、2018年第2～4期四半期報が集計遅延のため未公開である。

図 1. 検査部門 2019年10月15日現在の公開情報作成状況

The screenshot shows the JANIS website interface. The main content area displays the '公開情報' (Public Information) section for the Laboratory Department. A table titled '病床数別公開情報' (Public Information by Bed Count) is shown for the year 2018. The table has columns for '年' (Year), '四半期報' (Quarterly Report) with sub-columns for '1～3月', '4～6月', '7～9月', and '10～12月', and '年報' (Annual Report). The data indicates that the annual report is published, but the quarterly reports for the 2nd, 3rd, and 4th quarters are not yet published.

年	四 半 期 報				年 報
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
2018年	全床 集計日:2019.04.16				全床 集計日:2019.04.16
	200床以上 集計日:2019.04.16				200床以上 集計日:2019.04.16
	200床未満 集計日:2019.04.16				200床未満 集計日:2019.04.16

### 1.3 集計遅延の原因

検査部門と全入院患者部門は従来の全体集計に加え、2014年から病床数別集計、2015年から都道府県別集計を行っている。さらに検査部門では、2017年年報から外来検体の集計も開始している。

両部門の参加医療機関数を図2で示している。JANISの参加医療機関数が右肩上がり増加するなかで、集計はより細分化し、これに伴い作成すべき公開情報・還元情報の種類が増加し、システムの恒常的なキャパシティー不足に陥っている。

図2. 2019年1月現在の各部門参加医療機関数

参加医療機関一覧（2019年1月）					
全国参加医療機関数	検査部門	全入院患者部門	SSI部門	ICU部門	NICU部門
2261	2120	941	877	184	119

### 1.4 集計の遅延解消に向けた2提案

#### ①四半期報の廃止

現状では、四半期報が本来の速報としての役割を果たしていない。抜本的に解決するためにはシステムの改修を要するが、これには多額の費用が発生する。四半期報を廃止し、ニーズの高い公開情報および還元情報の作成に絞ることでシステムの負荷の大幅な減少およびキャパシティー不足の解消、集計の高速化を図る。

#### ②検査部門アンチバイオグラム作成ツールの配布

四半期報を廃止する代わりにアンチバイオグラム作成ツールを配布する。検査部門還元情報CSVファイルを期間指定して1つにまとめてダウンロードし、ドラッグ&ドロップすることで自施設オリジナルのアンチバイオグラムを作成することができる形式を想定している。このツールにより、参加医療機関は自身のPCを使用して任意の期間でタイムリーなアンチバイオグラムを作成することが可能となり、需要の高いアンチバイオグラムに関して、四半期報の廃止を補うことができるうえに、参加医療機関の満足度向上が期待できる。

図3. アンチバイオグラム作成ツール操作イメージ

